



統括者 (当直医)

初動チェックリスト

3 step

1. 災害モード発令 & 安全確認
2. 診療部門の 人員配置
3. 連絡体制 の確立

1 | 災害モード発令 & 院内の安全確認

大地震も感知したら

災害モード

8888

E-call

大きな災害が発生！
院内災害対策を
「2F 総務課」に設置します。
幹部職員は集合してください！

職員はアクションカードに従って行動してください
患者・家族の方は 職員の指示に従って行動してください

・各部署の被害状況を報告書にまとめて本部に提出
・院内DMAT隊員は本部へ
・お手すきの職員は1F救急受付前のピロティへ

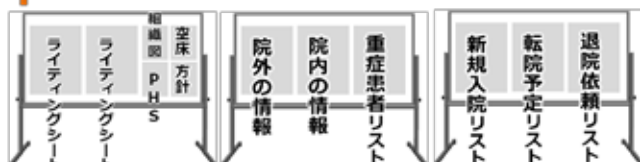
『総務課』に災害対策本部を設置

- ① 各部署の安全確認 の指示
マニュアルの報告書を使って情報収集を始める
連絡が来ない部署には伝令を派遣する
- ② 京都府医療課 へ第一報 (概要のみでも可)
外部との通信手段を確保して
075-414-4745 (平日の日中) に報告する
- ③ 本部の人員配置を任せ、参集場所へ移動

Step 1-1 本部 レイアウト @総務課 2F



ホワイトボード (壁も使える)



本部運営のポイント

- ・ 明確な 役割分担 (本部組織図)
- ・ 動きやすいレイアウト
- ・ 情報の「見える化」・「共有化」
- ・ Push型の情報収集&発信 (定時連絡を含む)

災害対策本部 立ち上げ (& 運用) チェックリスト

- Step1 本部のレイアウトと人員配置
- Step2 連絡体制の確立と被害状況の調査
- Step3 運営方針の決定
- Step4 情報の収集 & 発信
- Step5 初動でさらにやっておくべきこと
- Step6 部署内での情報の流れの構築